GXV3140 設定マニュアル ver 2.0.1

Grandstream Networks, Inc.

GXV3140

IP Multimedia Phone

GXV3140 USER MANUAL

このたびは、GXV3140 をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

ご使用の前には、本書を必ずお読みください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

□ 免責事項

・ 機能・仕様については予告なく変更する事があります。

・ お客様及び当社のネットワーク環境により、ノイズ・音の途切れ・不通などの現象が起こる事があります。また、通話品質の保証はいたしません。

・ 個人の聴力により通話品質に差が生じた場合について、当社は一切の責任を負いません。

・ 日本国外でのご使用に際する障害について、当社は一切の責任を負いません。

・ GXV3140 は定期的なサーバメンテナンスを行うため、事前の告知なく一時的にサービスが停止する場合があります。

・ 商品の故障、誤動作などの要因で電話が使えなかった事による付随的障害については、当社は一切その責任を負いません。

■ お手入れ

柔らかい乾いた布で拭いてください。ぬれた雑巾は使用しないでください。ベンジン・シンナーなどの揮発性の薬品は本体を傷めますので、使用しないでください。科学雑巾をご使用になる時は、科学雑巾に添付の注意書をよくお読みください。

●接続方法

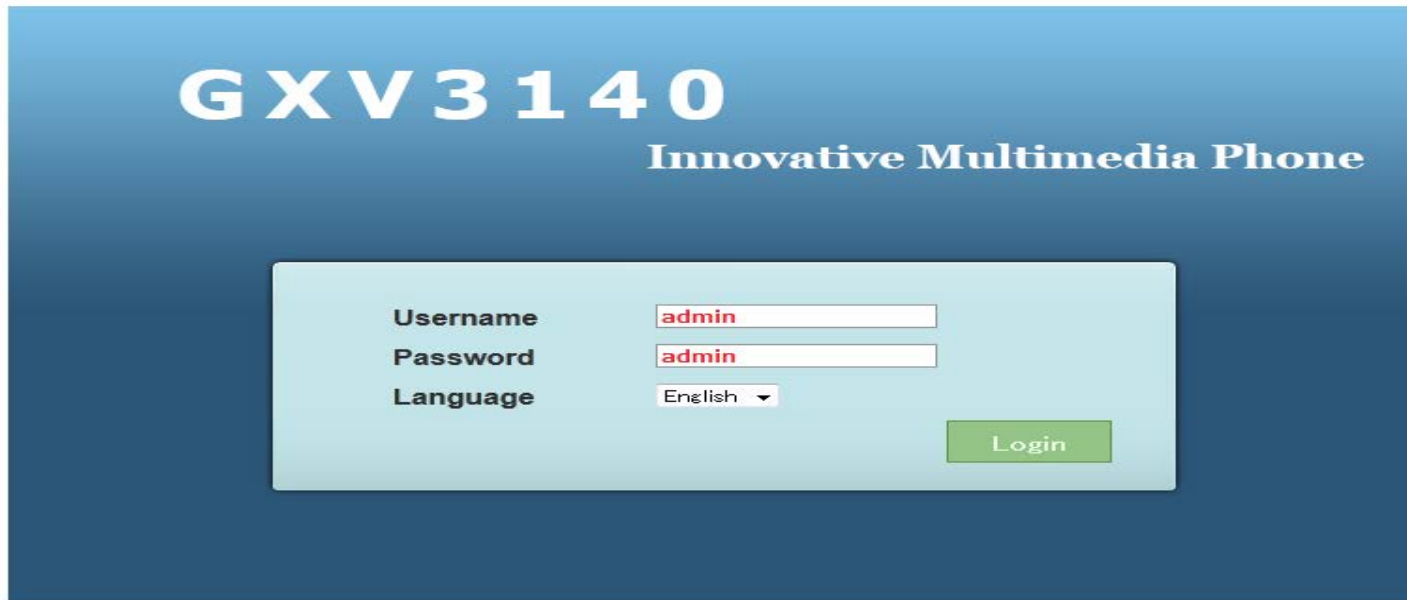
1. 本体と受話器を受話器コードでつなげる
2. イーサネットケーブルを本体後側の「NETWORK」とブロードバンドルーターに差し込む
3. AC アダプタに取り付け、コンセントに差し込む
4. AC アダプタを本体に差し込む

※ 接続の順番は必ず守ってください。ケーブル、アダプタは確実に差し込んでください。 接続してから通話ができるまでには数分かかりますので、しばらくお待ちください。

※ 必ず GXV3140 本体後側の「NETWORK」に、ルーターからのイーサネットケーブルを接続します。 本体後側の「PC」は、PC 等接続しますと、GXV3140 を通してネットワークに接続する事が可能です。

●GXV3140 とは

GXV3140 とは、アジルフォンにてお使いいただける電話機です。一般加入電話としてはご利用できません。本製品をご利用いただくためには、インターネットサービスプロバイダーに加入しておくことが必要です。ご利用のモデムにブロードバンドルーター機能がない方は、別途ブロードバンドルーターが必要となります。

GXV3140 本体の IP アドレスを確認する。

ホーム画面に IP アドレスが表示されていない場合、画面下の F2(画面切り替え)キーを 2 回押下してホーム画面を切替えます。

ホーム画面左側「IP：192.168.XX.XX」を確認します。

web ブラウザから、設定ページを開く。

GXV3140 と同じネットワークに接続された PC から、インターネットエクスプローラー等 web ブラウザを起動し、 先ほど確認した IP アドレスを、以下のように打ち込みます。

http://(IP アドレス)/ 例：192.168.001.002 だったら、 http://192.168.1.2/

上記画面が表示されますので、Username に「admin」Password に「admin」と入力して Login します。

※不正ログインを防止するため、ログイン後必ず任意のユーザ名にパスワードに変更して下さい。

弊社にて設定出荷した機器のデフォルトパスワードは機器に同梱いたしております。

変更方法が不明な場合、アジルクラウド PBX サポートまでお問い合わせください。

画面上部「Account1」タブをクリックします。

「General Settings」の設定

Account Name　：ディスプレイに表示させたい任意の文字を入力して下さい。

SIP Server　：ログインサーバーを入力して下さい。

SIP User ID　：UID を入力して下さい。

Authenticate ID　：UID を入力して下さい。

Voice Mail UserID：999 を入力して下さい。

Tel URI　:初期「Disable」から「User=Phone」へ変更して下さい。

変更終了後、ページ最下部の「Save」をクリックして下さい。

「SIP Settings」設定

Register Expiration (m)　:「240」に変更して下さい。

変更終了後、ページ最下部の「Save」をクリックして下さい。

「Call Settings」の設定

DialPlan　：「 { x+ } 」に変更して下さい。

変更終了後、ページ最下部の「Save」をクリックして下さい。

画面上部「Advanced setting」タブをクリックします。

「Call Features」の設定

※「Disable Call-Waiting」

チェック無：通話中に着信があった場合、新たに掛けてきた相手に呼び出しを通知します。

チェック有：通話中に着信があった場合、新たに掛けてきた相手に話中を通知します。

※「Disable Call-Waiting Tone」(Disable Call-Waiting にチェックが無の場合のみ有効)

チェック無：音で通知するします。

チェック有：音で通知無しとします。

変更終了後、ページ最下部の「Save」をクリックして下さい。

「Video Settings」の設定

Status Account 1 Account 2 Account 3 Advanced Setting Maintenance Application Setting

General Settings
Call Features
Video Settings
Ring Tone

Video Settings

Enable Motion Detection :	☑Yes
Video Frame Rate :	30 frames/second
Video Bit Rate :	256 kbps
Video Packet Size :	1400
Video Rate Control :	Frame
Video Frame Skipping :	☐Yes
I-Frame Reference Only :	☐Yes
Packetization-mode :	◉0 ○1
Redundant P frame :	☐Yes
Adaptive MB Intra Refresh :	☐Yes
Video Packet Loss Rate :	Less than 10%

Save Cancel

Enable Motion Detection :☐Yes にチェックを入れます

Video Frame Rate :30frames/second に変更して下さい。

Video Bit Rate :256kbps に変更して下さい。

Video Rate Control :Frame にします。

変更終了後、ページ最下部の「Save」をクリックして下さい。

画面上部「Maintenance」タブをクリックします。

「Time Settings」の設定

NTP Sever :「ntp.jst.mfeed.ad.jp」と入力して下さい。

Date Display Format :YY-MM-DD(西暦-月日-時間)任意設定です。

変更終了後、ページ最下部の「Save」をクリックして下さい。

「Language」の設定

Language　:日本語に変更して下さい。

変更終了後、ページ最下部の「Save」をクリックして下さい。

全ての設定が終わりましたら、画面上部の「Apply」をクリックして下さい。

再起動がかかり端末の設定が完了します。

ファームウェアアップグレードの設定（任意）

画面上部「Maintenance」タブをクリックします。

画面左部「Upgrade」をクリックします。

Upgrade Via　:HTTP に変更して下さい。

Firmware Server Path　:fw.ipvideotalk.com/gs に変更して下さい。

Automatic Upgrade　:Check Every Week に変更して下さい。

Automatic Upgrade Check Interval(m)　:10080 に変更して下さい。

Automatic Upgrade Rule　:Always Check at bootup に変更して下さい。

入力が終わりましたら最下部の「Save」をクリックして再起動して下さい。

※ファームウェアのアップデートには数分かかりますので、電源の抜き差しや端末の操作等はお控え下さい。

アップデートがうまくいかない場合は、一度初期化してから再度アップデートをかけて下さい。

ビデオ電話の三者通話

GXP3140はビデオ電話の三者通話をサポートしています。

1. 最初に二者通話でビデオ通話を始めます。

2. 三者通話の開始。

最初に電話をかけた人が、三人目に電話するために「Line ( )」ボタンを押下して最初の通話を保留状態にしてください。

空いているラインを選択して三人目に電話します。

三人目が電話に応答した後に、「Conference ( )」ボタンを押下して下さい。

「Do you want to conference with line1?」のメッセージが表示されますので「はい」のSoft keyを押下します。

三者通話が開始されます。

3. 通話の終了

最初に電話をかけた人が電話を切ることにより通話が終了します。

また「Hold ( )」ボタンを押して話したい相手のラインのSoft Keyを押すことにより三者通話が終了します。

【補足】

会議中に三者通話の為にビデオディスプレイのレイアウトを「Camera Loopback ( )ボタン」を押下することにより

変更することが出来ます。

最初に電話をかけた人のみ「Conference ( )」ボタンを押下することにより通話相手の表示位置を入替えることができます。

※GXV3140 キーパット図

安全にお使いいただくために

本書では、製品を安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています。

注意事項を守っていただけない場合、どの程度の影響があるかを表しています。

この表示の注意事項を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

この表示の注意事項を無視して誤った取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容を示しています。

煙が出たり、変なにおいがするときは電話機コードを抜く

そのまま使用すると、火災や事故の原因となります。お買い上げの販売店に修理を依頼してください。

分解・改造しない

火災・感電・故障の原因となります。

開口部から金属類を差し込んだり、落とし込んだりしない

万一、入った時は電話機のコードを抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

内部に水や異物を入れない

水や異物を入れると、火災・感電の原因となります。万一、水や異物が入った時は、電話機のコードを抜き、販売店に連絡してください。

故障や異常状態のまま使用しない

火災・感電の原因となります。

雷が発生したときは、本機に触れない

感電の原因となります。

風呂やシャワー室では使用しない

火災・感電・故障の原因となります。

本機の上や近くには水などの入った容器や小さな金属物を置かない

こぼれたり、中に入ったりすると火災・感電・故障の原因となります。

水などで濡らさない

本機は生活防水タイプではありません。万一、内部に水などが入った時は電話機のコードを抜いて販売店にご連絡ください。

そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気があたるところに置かない

火災・感電・故障の原因となることがあります。

直射日光の当たるところに置かない

内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。

湿気やほこりの多いところに置かない

火災・感電・故障の原因となることがあります。

極端に寒いところや急激な温度変化のあるところに置かない

故障の原因となることがあります。

不安定な場所や振動の多いところに置かない

落ちたり、倒れたりすると、けが・故障の原因となることがあります。

受話器の受話部に吸着物がないか確認してから使う

受話器の受話部の磁石に、画鋲やピン、ホチキスなどの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。

故障かな？と思ったら

修理・交換を依頼する前にもう一度下記の表をご確認ください。

それでも具合の悪いときは、アジルフォンサポート＜sup@agile.ne.jp＞まで、お問い合わせください。

症状	原因	処置
障害全般	電源ケーブルの抜き差しをお願いします。（数回行ってください） 電源ケーブルを抜いてから再度接続するまでは、1分以上お待ちください。 上記を行っていただいても改善されない場合は、sup@agile.ne.jp まで、ご利用のルーターのメーカー・名称・商品番号及びブロードバンド環境をご連絡ください。	
呼び出し音が鳴らない	イーサネットケーブルがはずれていませんか。	イーサネットケーブルの接続を確認してください。
	ACアダプタがはずれていませんか。	ACアダプタの接続を確認してください。
	呼び出し音量の設定を変更しましたか。	Volumeボタンで音量を調節してください。
	ディスプレイに表示される設定を変更しましたか。	変更した設定を元に戻すか、イーサネットケーブルを抜き差し(再起動)してください。
通話が途切れる ノイズが入る	ネットワーク環境に異常はありませんか。	ネットワーク環境を確認し、問題箇所を修復してください。

お問合せはメール及びお電話にて受け付けております。

mail to： sup@agile.ne.jp

電話番号：050-3159-4502

平日10:00～19:00